

<令和4年度 第2回 (第173回)>  
中小企業景況調査報告書

---

---

# 町村における中小企業の景況

---

---

令和4年 7月 ~ 9月期実績

令和4年10月 ~ 12月期予測

令和4年8月22日~9月1日調査



**福島県商工会連合会**

# 調 査 概 要

## 1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）  
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町  
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業  
製造業49企業、建設業35企業  
小売業57企業、サービス業69企業
- (3) 回答企業数204企業（回答率97.1%）

## 2. 調査対象期間

令和4年7月～9月期を対象とし、調査時点は令和4年9月1日とした。

## 3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和4. 3. 1）のお天気マーク表

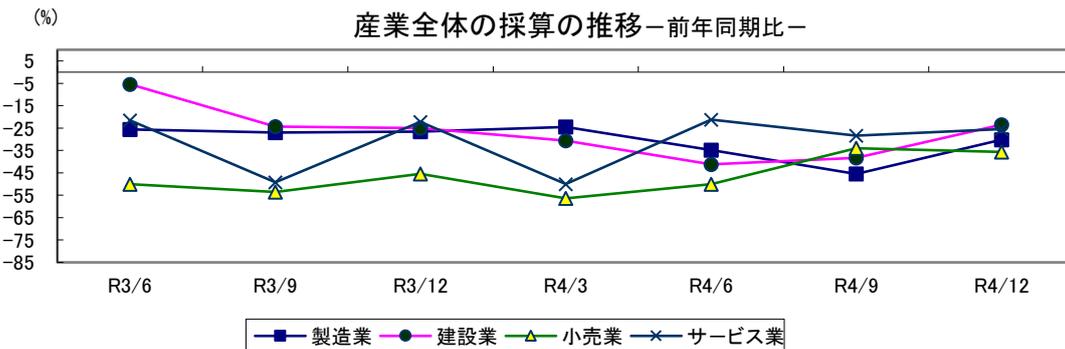
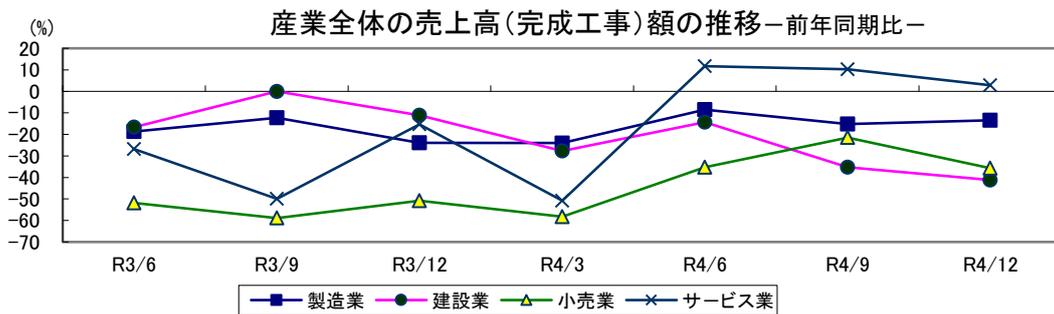
業種	主要指標	売上状況		採算状況	
		実績	見通し	実績	見通し
製造業		△ 8.5 	△ 6.4 	△ 34.8 	△ 21.8 
建設業		△ 14.3 	△ 22.8 	△ 41.2 	△ 50.0 
小売業		△ 35.2 	△ 31.4 	△ 50.0 	△ 38.9 
サービス業		11.7 	14.7 	△ 21.2 	△ 15.2 

# 1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和4年 7 ~ 9月期)の中小企業景況調査の結果によると、前年同期比DI値は、前期(令和4年4~6月期)と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(6.7ポイント悪化)でやや悪化、建設業(21ポイント悪化)で大幅な悪化、小売業(13.7ポイント改善)で好転、サービス業(1.4ポイント悪化)でほぼ現状維持となっている。採算においては、製造業(10.7ポイント悪化)で悪化、建設業(2.9ポイント改善)でほぼ現状維持、小売業(16ポイント改善)で好転、サービス業(7.2ポイント悪化)でやや悪化となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和4年 10 ~ 12月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(1.8ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(5.9ポイント悪化)でやや悪化、小売業(14.2ポイント悪化)で悪化、サービス業(7.4ポイント悪化)でやや悪化の見通しとなっている。採算においては、製造業(15.3ポイント改善)、建設業(14.8ポイント改善)で好転、小売業(1.7ポイント悪化)、サービス業(3ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期雨から来期は小雨、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で今期薄日から来期は曇の見通しとなっている。製造業、建設業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マーク	説明
		実績	見通し	実績	見通し		
製造業		△ 15.2	△ 13.4	△ 45.5	△ 30.2		雨
建設業		△ 35.3	△ 41.2	△ 38.3	△ 23.5		雨
小売業		△ 21.5	△ 35.7	△ 34.0	△ 35.7		雨
サービス業		10.3	2.9	△ 28.4	△ 25.4		薄日

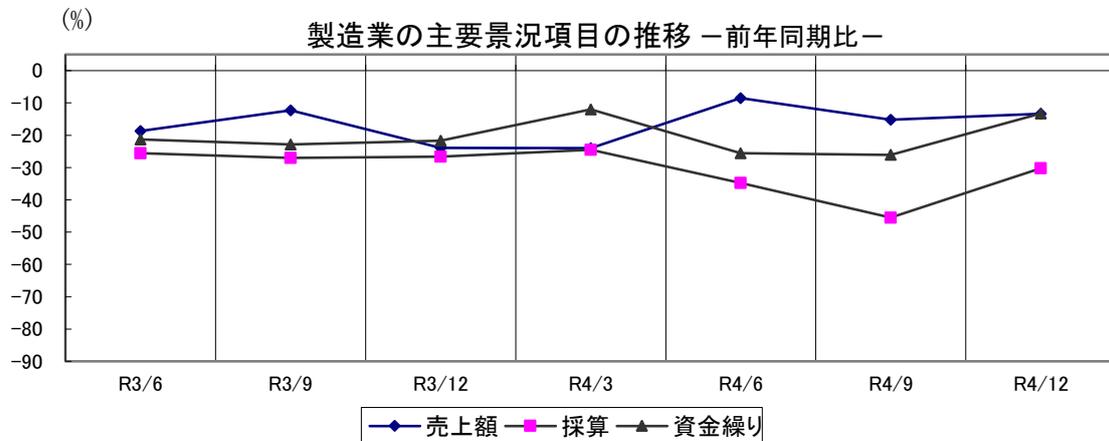
＜お天気マークの説明＞  
 <マークは各指標のDI値を示す>

- +15%以上 晴
- +5%~+14.9% 薄日
- ±4.9% 曇
- 5%~ -14.9% 小雨
- 15%~ -49.9% 雨
- 50%以下 大雨

## 2. 製造業

今期(令和4年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス15.2ポイント(6.7ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス45.5ポイント(10.7ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス26.1ポイント(0.5ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高でやや悪化、採算で悪化、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス13.4ポイント(1.8ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス30.2ポイント(15.3ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス13.3ポイント(12.8ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高ではほぼ現状維持、採算、資金繰りで好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



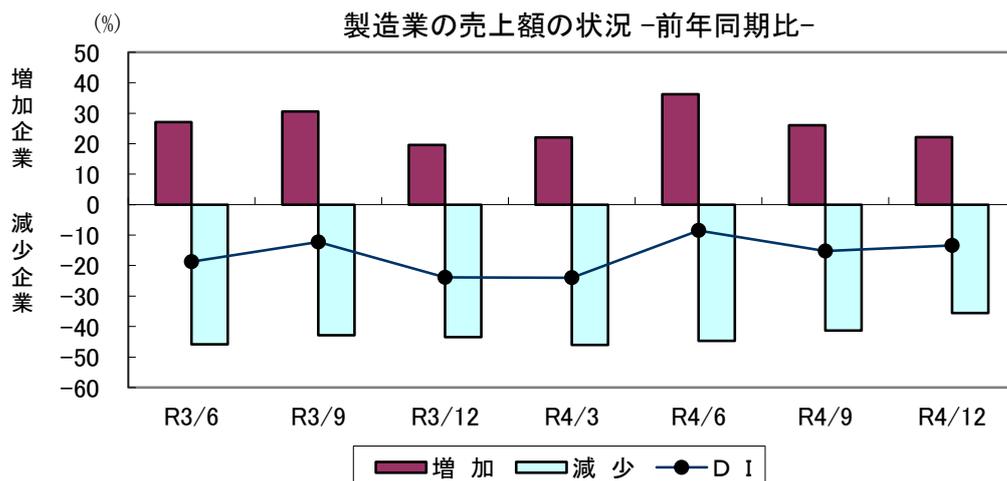
### ◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から10.1ポイント減少し、26.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から3.4ポイント減少し、41.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.7ポイント悪化し、マイナス15.2ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント改善し、マイナス13.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が5.7ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

### ◎製造業の売上(加工)額(前年同期比)

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
増加	27.1	30.6	19.6	22.0	36.2	26.1	22.2
減少	45.8	42.9	43.5	46.0	44.7	41.3	35.6
D I	△ 18.7	△ 12.3	△ 23.9	△ 24.0	△ 8.5	△ 15.2	△ 13.4



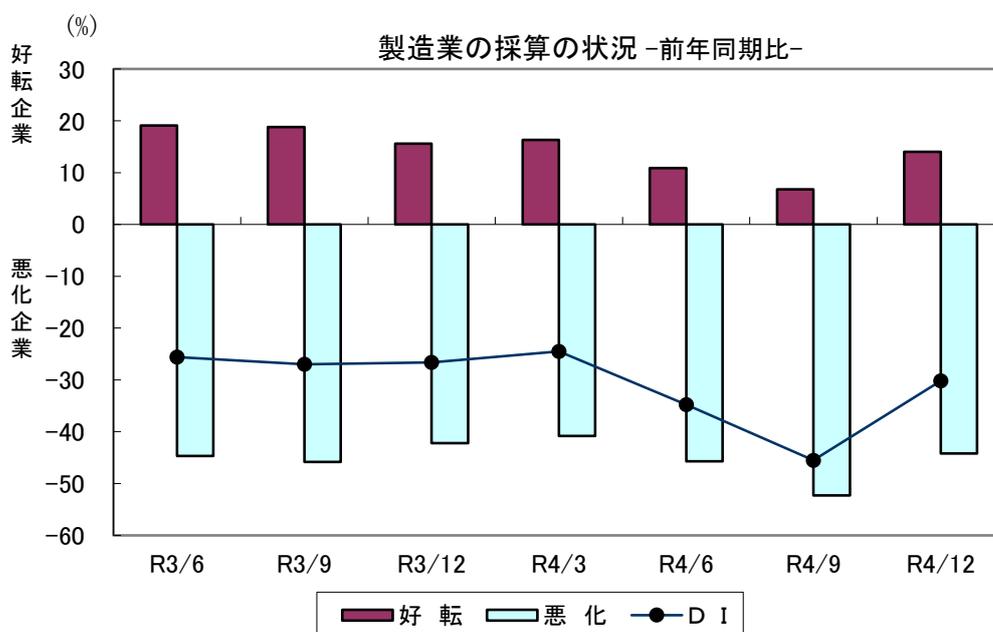
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.1ポイント減少し、6.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.6ポイント増加し、52.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.7ポイント悪化し、マイナス45.5ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して15.3ポイント改善し、マイナス30.2ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が7.2ポイント増加、「悪化」と回答した企業が8.1ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

### ◎ 製造業の採算（前年同期比）

年 / 月	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	前期	今期	見通し
					R4/6	R4/9	R4/12
好転	19.1	18.8	15.6	16.3	10.9	6.8	14.0
悪化	44.7	45.8	42.2	40.8	45.7	52.3	44.2
D I	△ 25.6	△ 27.0	△ 26.6	△ 24.5	△ 34.8	△ 45.5	△ 30.2



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.1ポイント増加し、2.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.6ポイント増加し、28.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.5ポイント悪化し、マイナス26.1ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して12.8ポイント改善し、マイナス13.3ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.5ポイント増加、「悪化」と回答した企業が8.3ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

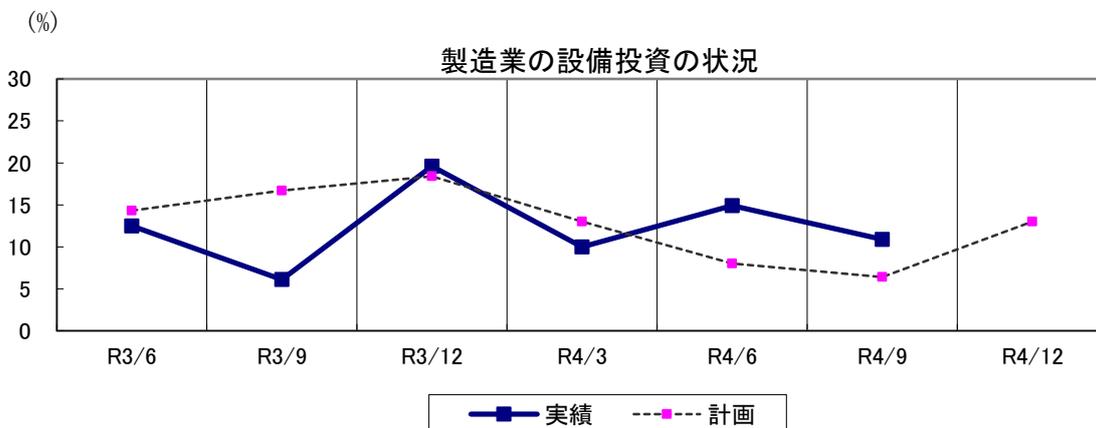
### ◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	前期	今期	見通し
					R4/6	R4/9	R4/12
好転	6.4	4.2	8.7	10.0	2.1	2.2	6.7
悪化	27.7	27.1	30.4	22.0	27.7	28.3	20.0
D I	△ 21.3	△ 22.9	△ 21.7	△ 12.0	△ 25.6	△ 26.1	△ 13.3

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.0ポイント減少し10.9%となっている。投資内容では「生産設備」が100.0%、「工場建物」が40.0%、「付帯施設」「OA機器」が20.0%、他は0%となっている。

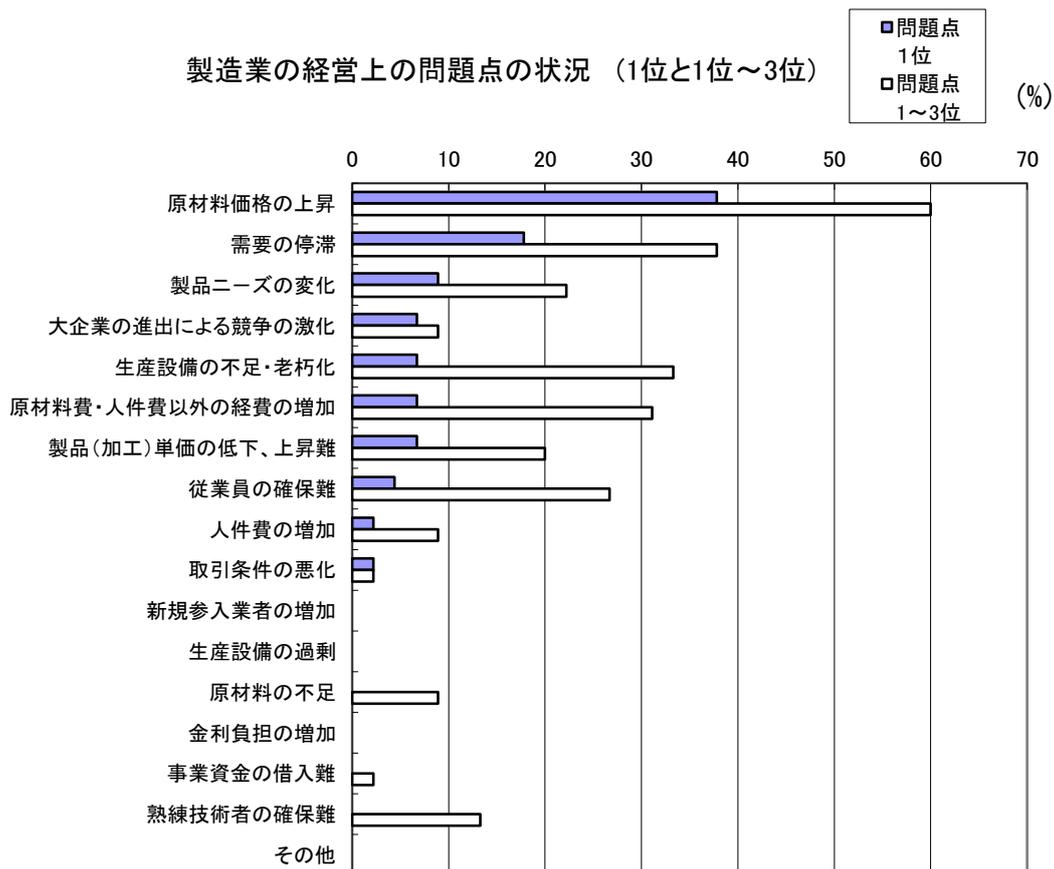
来期に設備投資を計画している企業は13.0%であり、今期計画から6.6ポイント増加、今期実績からは2.1ポイント増加している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が37.8%、「需要の停滞」が17.8%、他は10%未満となっている。

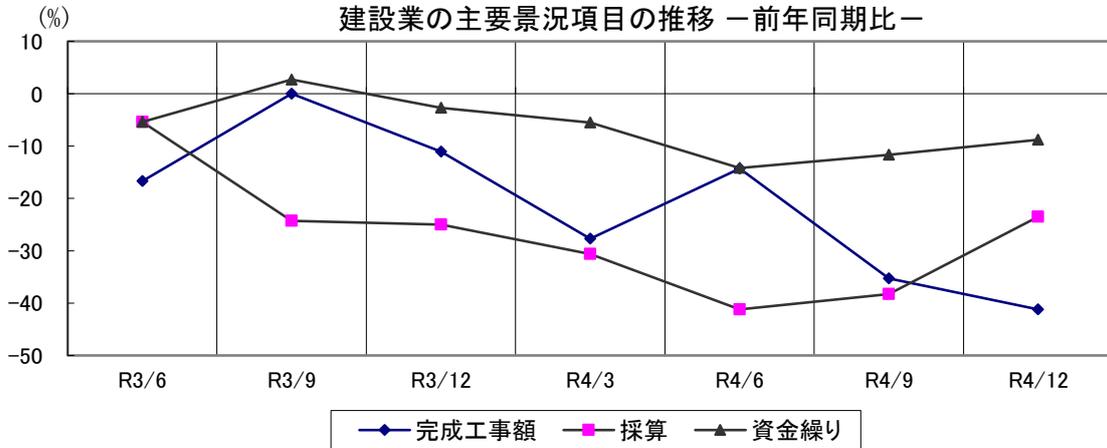
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が60.0%、「需要の停滞」が37.8%、「生産設備の不足・老朽化」が33.3%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が31.1%、「従業員の確保難」が26.7%、「製品ニーズの変化」が22.2%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が20.0%、「熟練技術者の確保難」が13.3%、他は10%未満となっている。



### 3. 建設業

今期(令和4年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.3ポイント(21.0ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス38.3ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス11.7ポイント(2.5ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で大幅な悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス41.2ポイント(5.9ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス23.5ポイント(14.8ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス8.8ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや悪化、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



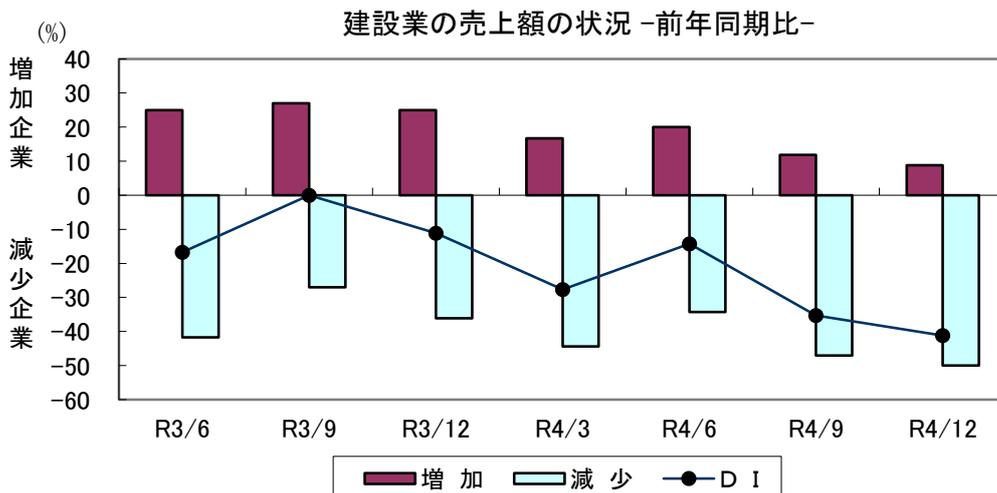
#### ◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から8.2ポイント減少し、11.8%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から12.8ポイント増加し、47.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から21.0ポイント悪化し、マイナス35.3ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.9ポイント悪化し、マイナス41.2ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.0ポイント減少、「減少」と回答した企業が2.9ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

#### ◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
増 加	25.0	27.0	25.0	16.7	20.0	11.8	8.8
減 少	41.7	27.0	36.1	44.4	34.3	47.1	50.0
D I	△ 16.7	0.0	△ 11.1	△ 27.7	△ 14.3	△ 35.3	△ 41.2



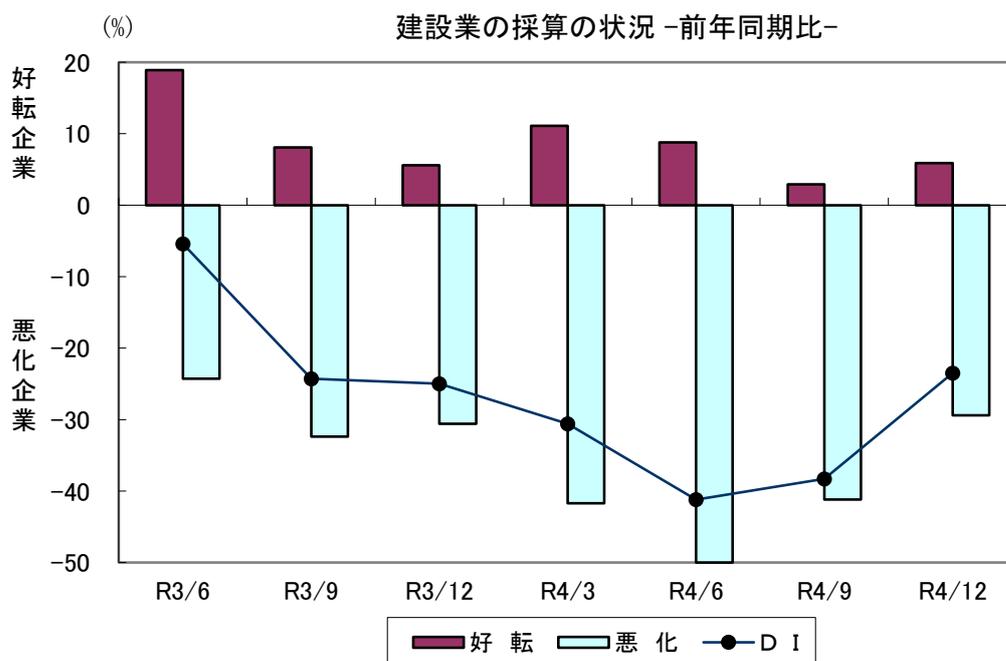
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.9ポイント減少し、2.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.8ポイント減少し、41.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.9ポイント改善し、マイナス38.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.8ポイント改善し、マイナス23.5ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント増加、「悪化」と回答した企業が11.8ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

### ◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好転	18.9	8.1	5.6	11.1	8.8	2.9	5.9
悪化	24.3	32.4	30.6	41.7	50.0	41.2	29.4
D I	△ 5.4	△ 24.3	△ 25.0	△ 30.6	△ 41.2	△ 38.3	△ 23.5



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.0ポイント増加し、5.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.5ポイント増加し、17.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.5ポイント改善し、マイナス11.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.9ポイント改善し、マイナス8.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の5.9%、「悪化」と回答した企業が2.9ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

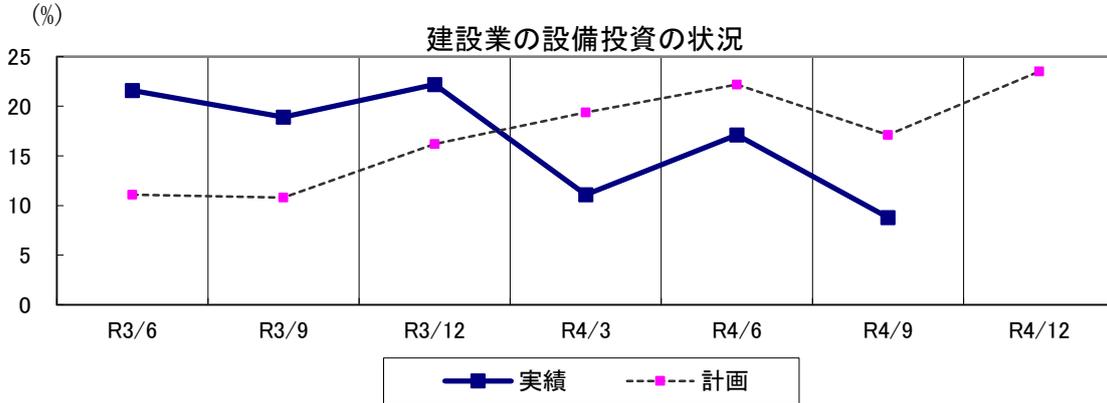
### ◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好転	8.1	8.1	5.6	5.6	2.9	5.9	5.9
悪化	13.5	5.4	8.3	11.1	17.1	17.6	14.7
D I	△ 5.4	2.7	△ 2.7	△ 5.5	△ 14.2	△ 11.7	△ 8.8

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から8.3ポイント減少し8.8%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が100.0%で、他は0%となっている。

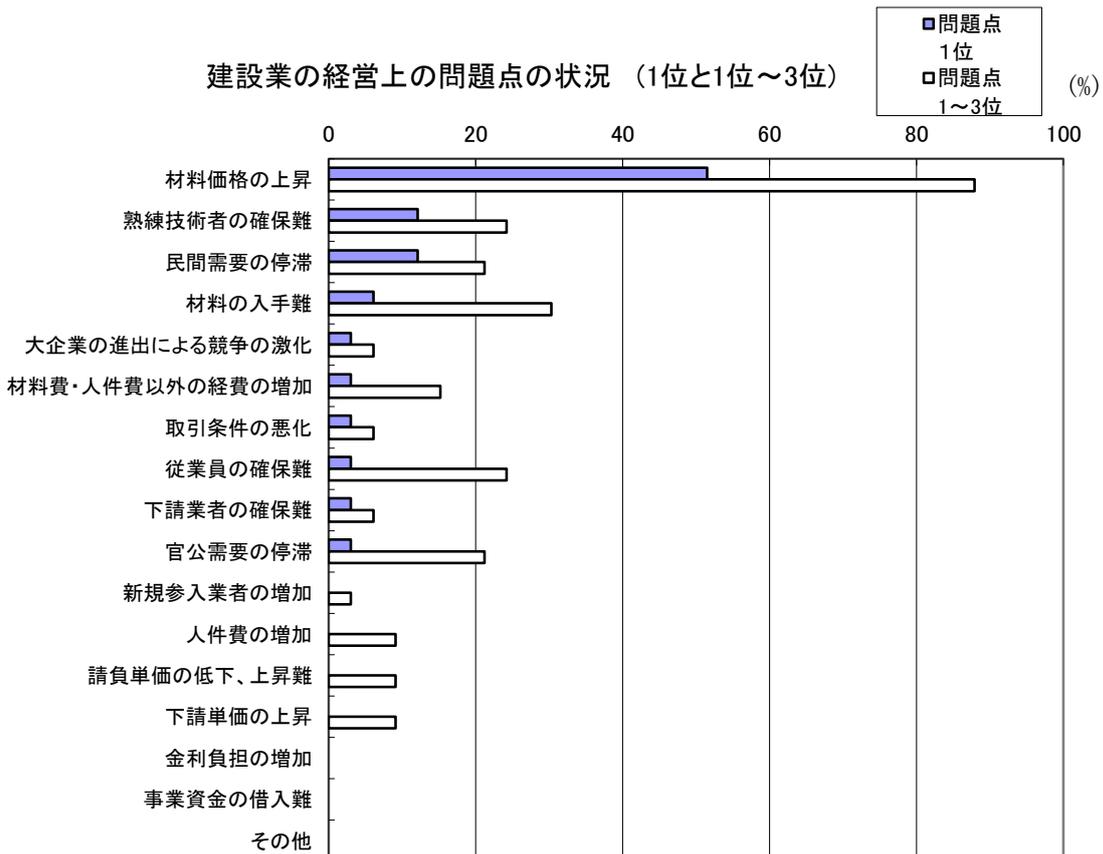
来期に設備投資を計画している企業は23.5%であり、今期計画から6.4ポイント増加、今期実績からは14.7ポイント増加している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が51.5%、「熟練技術者の確保難」、「民間需要の停滞」が12.1%、他は10%未満となっている。

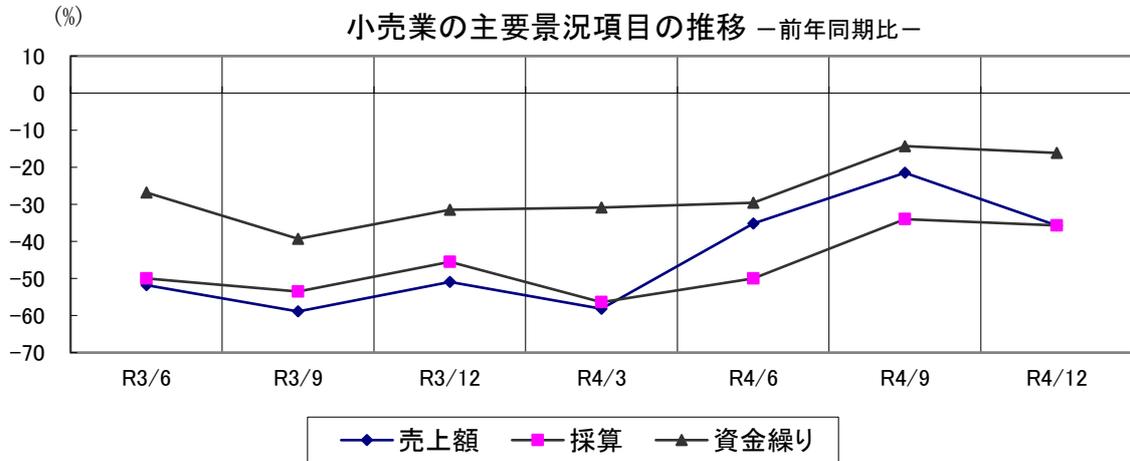
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が87.9%、「材料の入手難」が30.3%、「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が24.2%、「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」が21.2%、「材料費・人件費以外の経費の増加」が15.2%、他は10%未満となっている。



## 4. 小 売 業

今期(令和4年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス21.5ポイント(13.7ポイント改善の上向き)、採算でマイナス34.0ポイント(16.0ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス14.3ポイント(15.3ポイント改善の上向き)と、売上高、採算、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.7ポイント(14.2ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス35.7ポイント(1.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス16.1ポイント(1.8ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



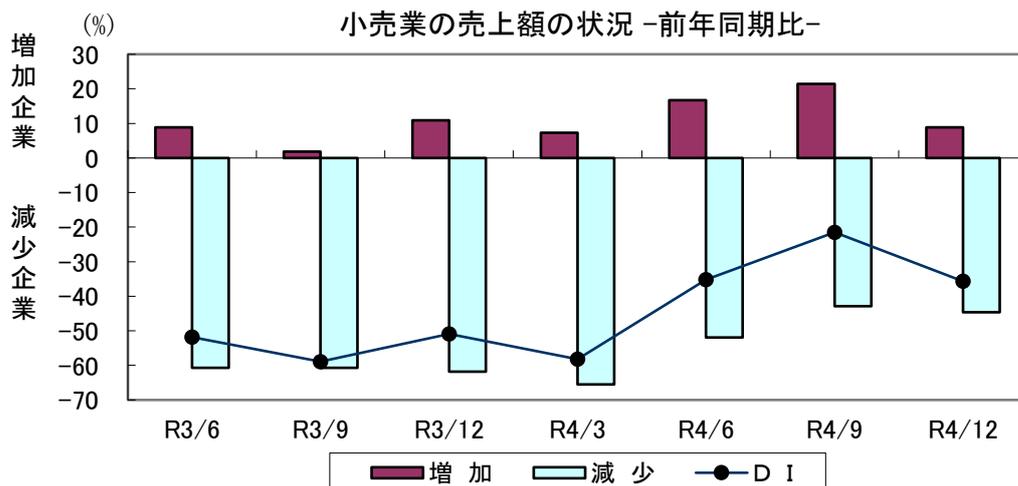
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.7ポイント増加し、21.4%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.0ポイント減少し、42.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.7ポイント改善し、マイナス21.5ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.2ポイント悪化し、マイナス35.7ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が12.5ポイント減少、「減少」と回答した企業が1.7ポイント増加であることから、悪化の見通しとなっている。

### ◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
増 加	8.9	1.8	10.9	7.3	16.7	21.4	8.9
減 少	60.7	60.7	61.8	65.5	51.9	42.9	44.6
D I	△ 51.8	△ 58.9	△ 50.9	△ 58.2	△ 35.2	△ 21.5	△ 35.7



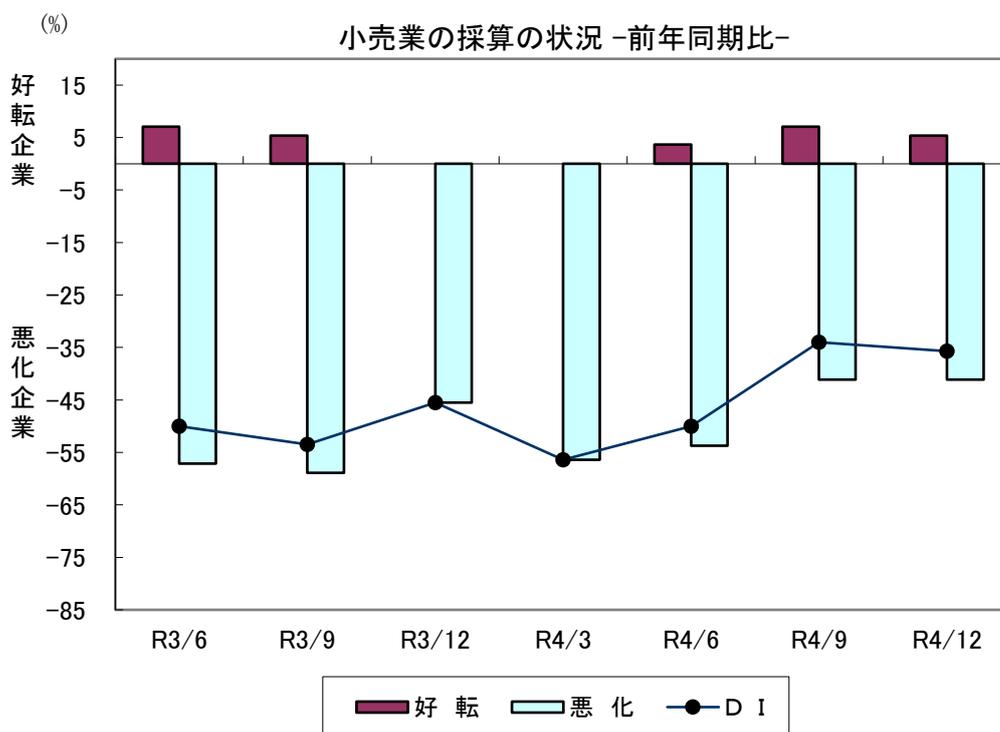
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.4ポイント増加し、7.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.6ポイント減少し、41.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から16.0ポイント改善し、マイナス34.0ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント悪化し、マイナス35.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の41.1%であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

## ◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好 転	7.1	5.4	0.0	0.0	3.7	7.1	5.4
悪 化	57.1	58.9	45.5	56.4	53.7	41.1	41.1
D I	△ 50.0	△ 53.5	△ 45.5	△ 56.4	△ 50.0	△ 34.0	△ 35.7



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.4ポイント増加し7.1%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から11.9ポイント減少し、21.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.3ポイント改善し、マイナス14.3ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.8ポイント悪化し、マイナス16.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の7.1%、「悪化」と回答した企業が1.8ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

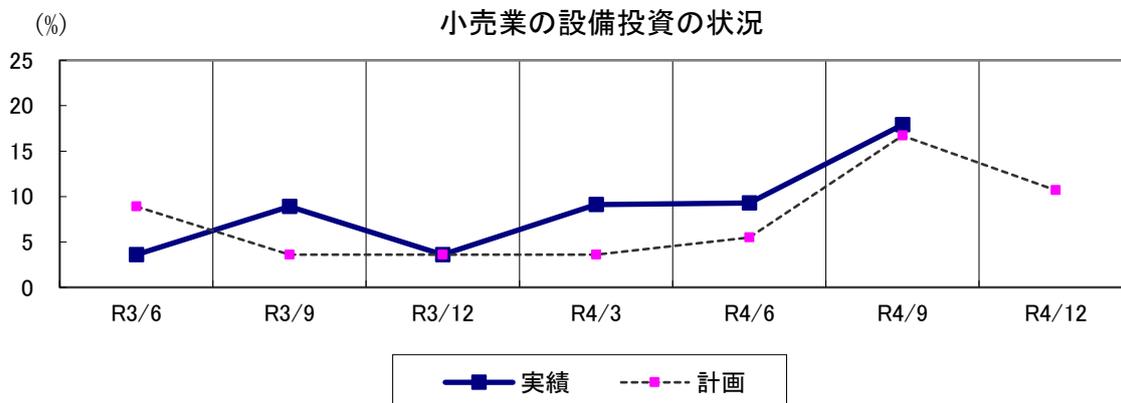
## ◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好 転	1.8	1.8	0.0	5.5	3.7	7.1	7.1
悪 化	28.6	41.1	31.5	36.4	33.3	21.4	23.2
D I	△ 26.8	△ 39.3	△ 31.5	△ 30.9	△ 29.6	△ 14.3	△ 16.1

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から8.6ポイント増加し17.9%となっている。投資内容では「販売設備」「OA機器」が30.0%、「店舗」「車両・運搬具」が20.0%、「付帯施設」「その他」が10.0%で、他は0%となっている。

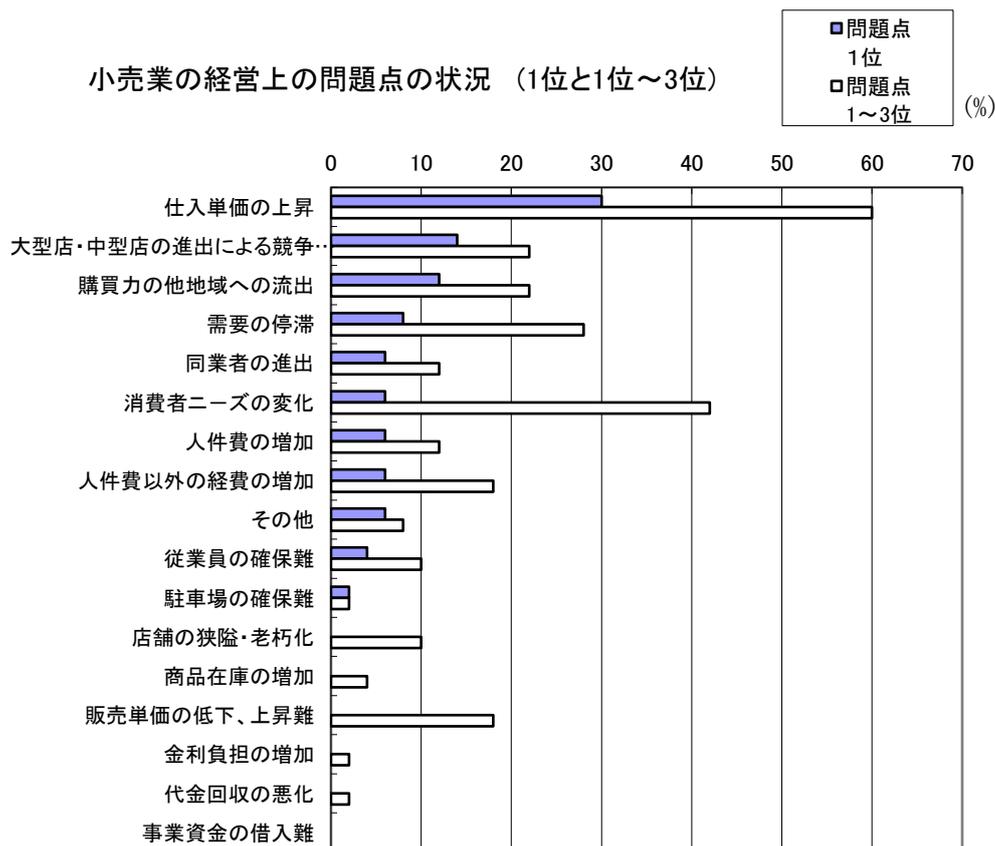
来期に設備投資を計画している企業は10.7%であり、今期計画から6.0ポイント減少、今期実績からは7.2ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が30.0%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が14.0%、「購買力の他地域への流出」が12.0%、他は10%未満となっている。

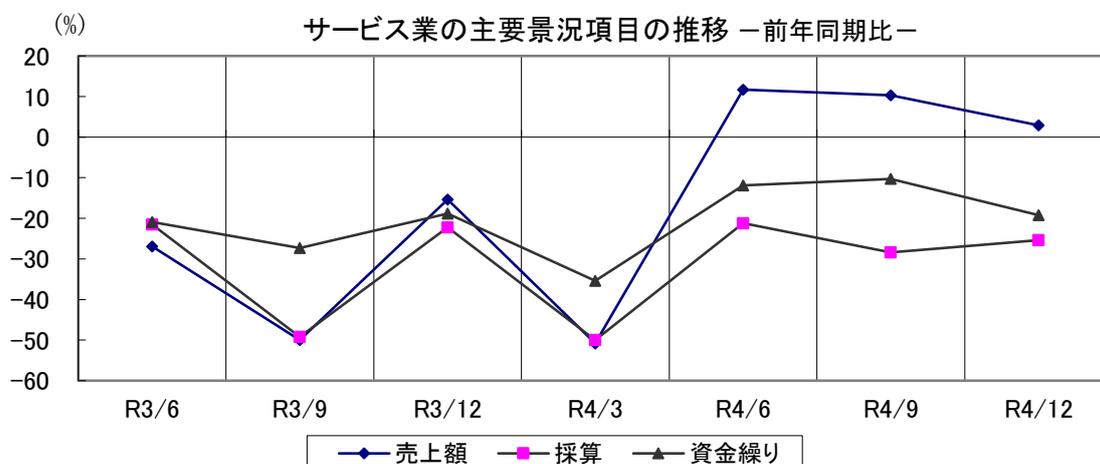
第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が60.0%、「消費者ニーズの変化」が42.0%、「需要の停滞」が28.0%、「購買力の他地域への流出」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が22.0%、「人件費以外の経費の増加」、「販売単価の低下、上昇難」が18.0%、「人件費の増加」、「同業者の進出」が12.0%、「従業員の確保難」、「店舗の狭隘・老朽化」が10.0%、他は10%未満となっている。



## 5. サービス業

今期(令和4年 7 ~ 9月期)の前年同期比DI値は、売上高で10.3ポイント(1.4ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス28.4ポイント(7.2ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス10.3ポイント(1.6ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高、資金繰りでほぼ現状維持、採算でやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 10 ~ 12月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で2.9ポイント(7.4ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス25.4ポイント(3.0ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス19.2ポイント(8.9ポイント悪化のやや下向き)と、売上高、資金繰りでやや悪化、採算でほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



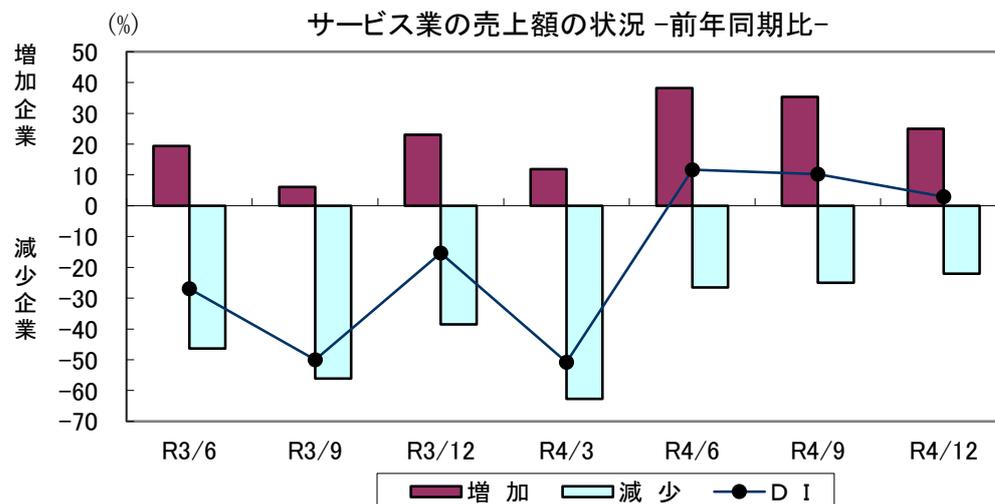
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.9ポイント減少し、35.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.5ポイント減少し、25.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.4ポイント悪化し、10.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して7.4ポイント悪化し、2.9ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が10.3ポイント減少、「減少」と回答した企業が2.9ポイント減少であることから、やや悪化の見通しとなっている。

### ◎サービス業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
増加	19.4	6.1	23.1	11.9	38.2	35.3	25.0
減少	46.3	56.1	38.5	62.7	26.5	25.0	22.1
D I	△ 26.9	△ 50.0	△ 15.4	△ 50.8	11.7	10.3	2.9



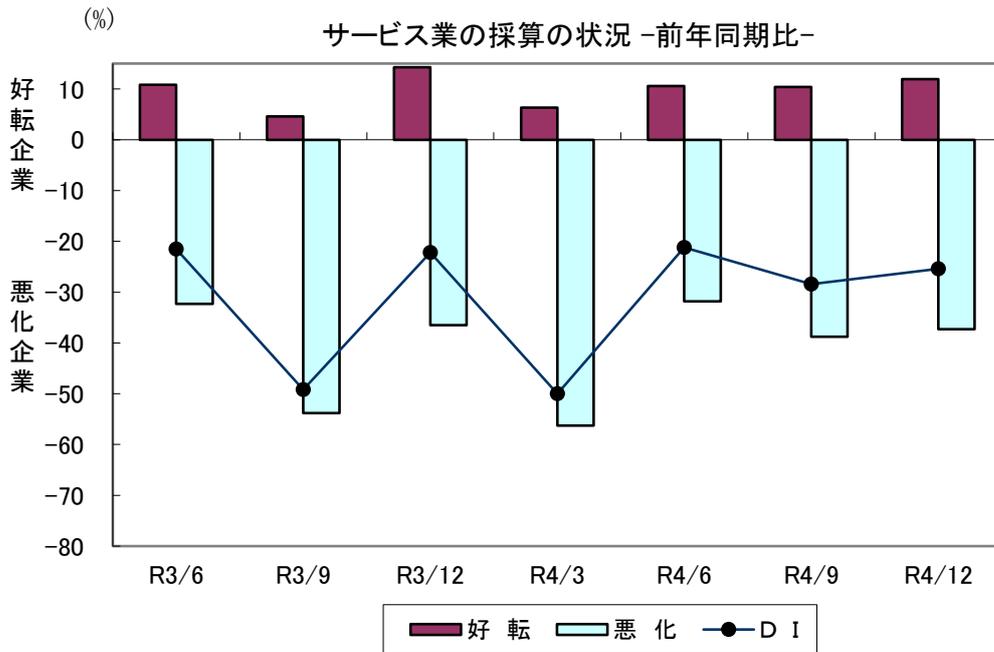
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.2ポイント減少し、10.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.0ポイント増加し、38.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.2ポイント悪化し、マイナス28.4ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント改善し、マイナス25.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.5ポイント増加、「悪化」と回答した企業が1.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

### ◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好 転	10.8	4.6	14.3	6.3	10.6	10.4	11.9
悪 化	32.3	53.8	36.5	56.3	31.8	38.8	37.3
D I	△ 21.5	△ 49.2	△ 22.2	△ 50.0	△ 21.2	△ 28.4	△ 25.4



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.8ポイント増加し、11.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.2ポイント増加し、22.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.6ポイント改善し、マイナス10.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.9ポイント悪化で、マイナス19.2ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が8.9ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の22.1%であることから、やや悪化の見通しとなっている。

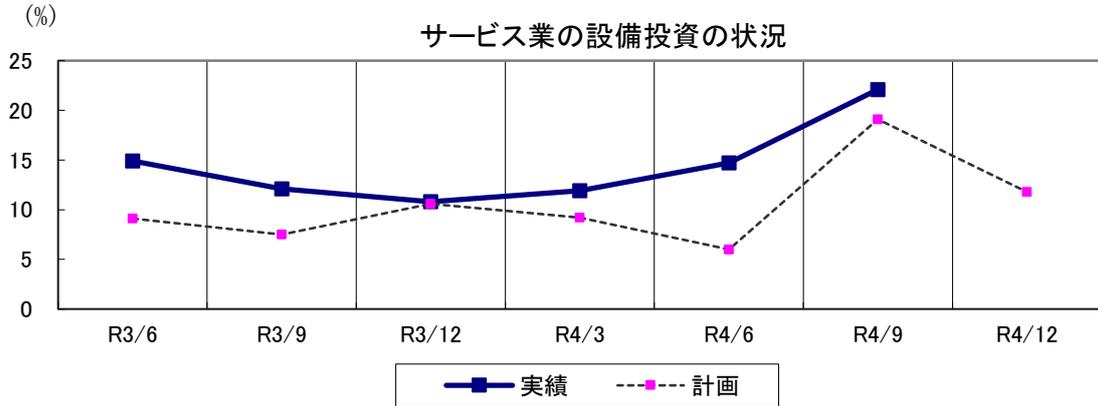
### ◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9	R4/12
好 転	9.0	3.0	7.8	1.5	9.0	11.8	2.9
悪 化	29.9	30.3	26.6	36.9	20.9	22.1	22.1
D I	△ 20.9	△ 27.3	△ 18.8	△ 35.4	△ 11.9	△ 10.3	△ 19.2

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から7.4ポイント増加し22.1%となっている。投資内容では「サービス」「OA機器」「その他」が26.7%、「建物」「付帯施設」が20.0%、「車両・運搬具」が13.3%で、他は0%となっている。

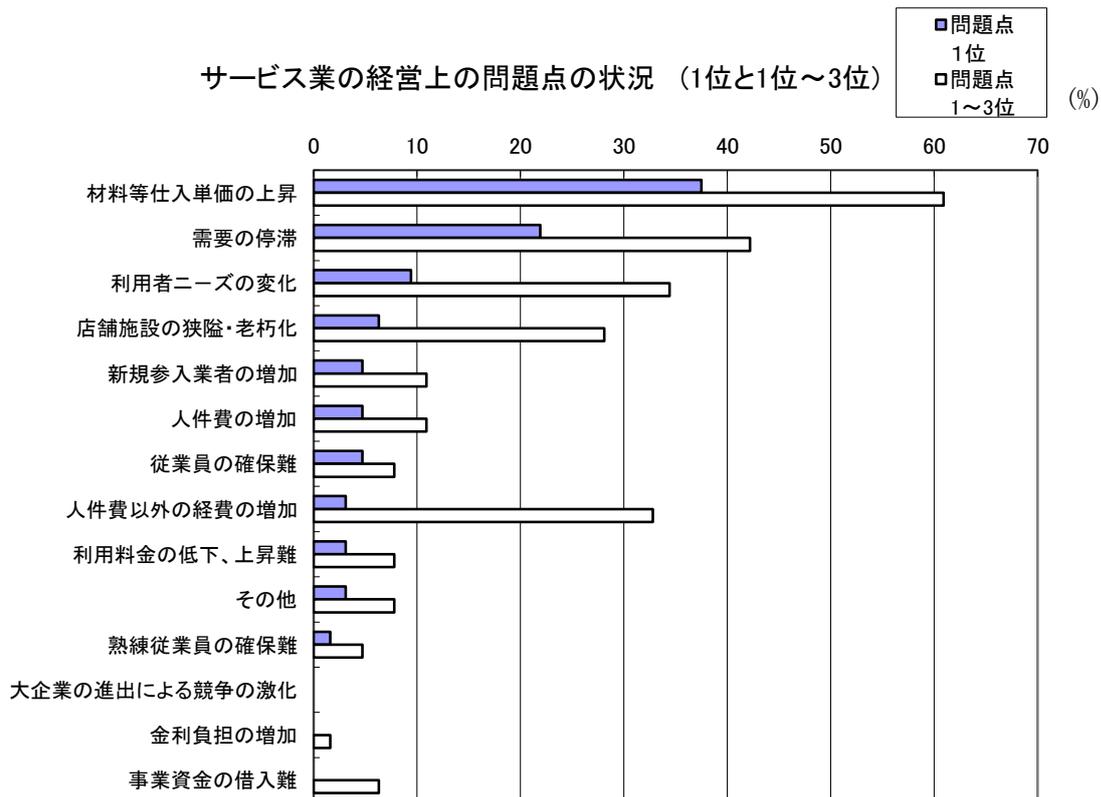
来期に設備投資を計画している企業は11.8%であり、今期計画から7.3ポイント減少、今期実績からは10.3ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が37.5%、「需要の停滞」が21.9%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が60.9%、「需要の停滞」が42.2%、「利用者ニーズの変化」が34.4%、「人件費以外の経費の増加」が32.8%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が28.1%、「新規参入者の増加」、「人件費の増加」が10.9%、他は10%未満となっている。



## 調査対象企業の

### (1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	10	21.7		総 合 工 事 業	25	73.5	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	3	6.5		職 別 工 事 業	3	8.8	
織 維 工 業	1	2.2		設 備 工 事 業	6	17.6	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.7					
木 材 ・ 木 製 品	1	2.2					
家 具 ・ 装 備 品	2	4.3					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.3					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.3					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.2					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	4	8.7					
一 般 機 械 器 具	7	15.2					
電 気 機 械 器 具							
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.2					
精 密 機 械 器 具	1	2.2					
そ の 他	7	15.2					
合 計	46	100.0		合 計	34	100.0	

### (2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	16	34.8	9	26.5	44	78.6	44	64.7
3 ～ 5	9	19.6	10	29.4	11	19.6	14	20.6
6 ～ 10	5	10.9	6	17.6	1	1.8	5	7.4
11 ～ 20	8	17.4	6	17.6			2	2.9
21 ～ 50	4	8.7	3	8.8			3	4.4
51 ～ 100	4	8.7						
101 ～ 300								
合 計	46	100.0	34	100.0	56	100.0	68	100.0



## 福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013